

生理学研究所 研究会

「生体防御の最前線：上皮輸送制御因子の構造活性相関」

日時 2004 年 11 月 16 日（火）・17 日（水）

場所 生理学研究所 1 階会議室

プログラム

第一日目：11 月 16 日（火）

13：00～13：10 開会挨拶 京都府立医科大学 丸中 良典

第 1 部 座長： 中張 隆司 先生（大阪医科大学）

13：10 Meniere's disease (内リンパ水腫)の病態生理と新しい治療法の開発

北里大学医学部・生理

河原 克雅

〃

川田 英明

北里大学医学部・耳鼻科

長沼 英明

〃

岡本 牧人

13：35 高浸透圧刺激による活性化するカチオンチャネルの上皮細胞容積調節における役割

生理研・機能協関

清水 貴浩

生理研・機能協関、マックスプランク・分子生理

ヘーナー・フランク

生理研・機能協関

ザビ・ロブ・ラフ・シャソ

〃

岡田 泰伸

14：00 アミノ酸トランスポーターの上皮細胞における極性集積と細胞膜移行を規定する因子の探索

杏林大学医学部・薬理学

金井 好克

休憩 15 分 (14:25～14:40)

座長： 浅野 真司 先生（立命館大学）

14：40 骨シアロタンパク質の転写に対するフラボノイドの影響

日本大学松戸歯学部・歯周病学講座

小方 頼昌

15：05 ヘリコバクター・ピロリ菌病原因子 CagA による SHP-2 シグナルの脱制御

北海道大学遺伝子病制御研究所・分子腫瘍分野

畠山 昌則

15：30 血圧調節における腎遠位尿細管細胞でのナトリウム再吸収の制御機構

京都府立医科大学大学院・生理機能制御学

新里 直美

〃

青井 渉

〃

宮崎 裕明

〃

丸中 良典

休憩 15 分 (15:55 ~ 16:10)

第 3 部 座長： 新里 直美 先生（京都府立医科大学）

16：10 胃幽門線粘液 Ca^{2+} 調節性開口放出のインドメサシンによる修飾；アラキドン酸による活性化

大阪医科大学 第一生理

中張 隆司

16：35 変異解析とホモロジーモデリングによる胃酸分泌プロトンポンプの構造機能相関の解明

立命館大学・情報理工学部

浅野 真司

富山医科薬科大学・薬学部

森井 孫俊

17：40 大腸イオン輸送と Protease-activated receptor

静岡県立大学・食品栄養科学部

鈴木 裕一

〃

池原 修

18：30 懇親会

会場：職員会館サングリア 2F 大会議場

第二日目：11 月 17 日（水）

第 4 部 座長： 内田 信一 先生（東京医科歯科大学）

9：00 抗酸化性食品成分による消化管粘膜ホモジネート酸化抑制作用

徳島大学大学院・ヘルスバイオサイエンス研究部食品機能学分野

室田佳恵子

〃

寺尾 純二

9：25 生体内で有効なポリフェノール・フラボノイド

神戸大学農学部・生物機能化学科 食品・栄養化学教室

金沢 和樹

9：50 ヘリコバクター・ピロリの空胞化致死毒素の作用機序

長崎大学・熱帯医学研究所・病原因子機能解析分野

和田 昭裕

休憩 15 分 (10：15～10：30)

第 5 部 座長： 宮崎 裕明 先生（京都府立医科大学）

10:30 偽性低アルドステロン症 型原因遺伝子 WNK 4 キナーゼの膜輸送体局在機構に対する影響

東京医科歯科大学腎臓内科

内田 信一

〃

楊 松 昇

〃

山内小津枝

〃

佐々木 成

10：55 Isoliquiritigenin の大腸がん予防効果に向けて

— ILTG の COX-2 依存性アポトーシス誘発効果 —

明治薬科大学・天然薬物学

高橋 徹行

〃

馬場 正樹

京都府立医科大学・分子生化学

西野 輔翼

明治薬科大学・天然薬物学

奥山 徹